

N0.8 県道仙石原新田線周辺土地利用検討エリア（1/2）

産業集積型・中長期

地区の位置付け（都市計画マスタープランにおける位置付け）

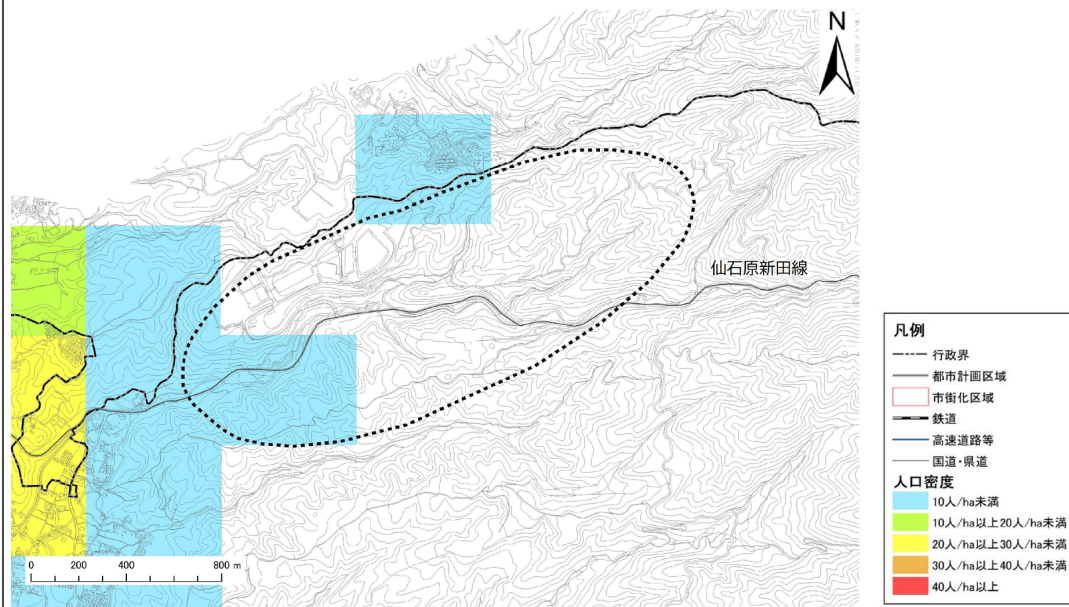
産業集積ゾーン

市街化調整区域における産業立地を許容するゾーンとして新たに『産業集積ゾーン』に位置づけます。

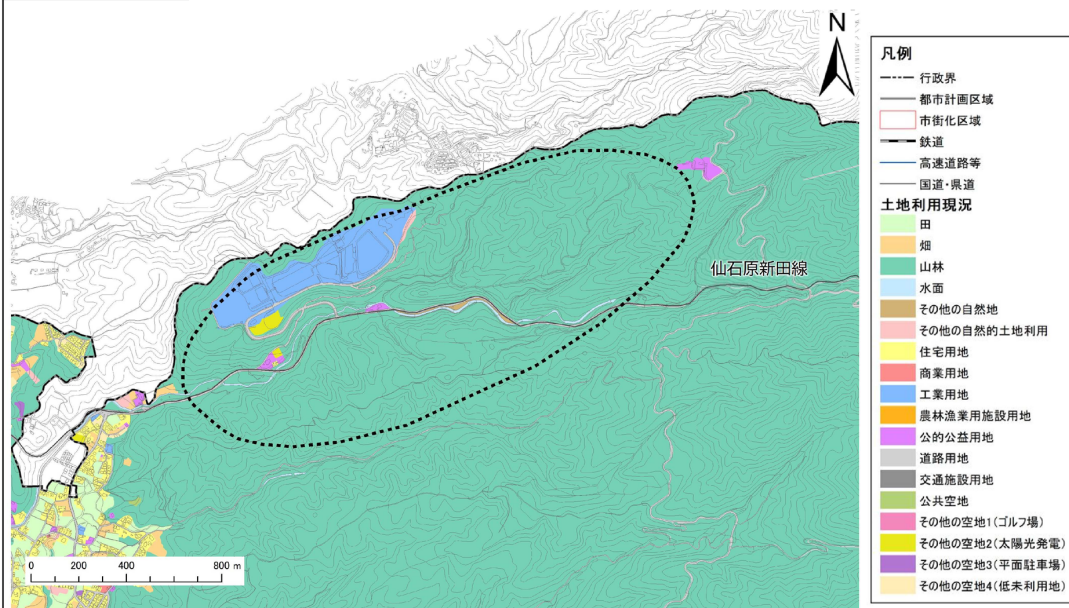
土地利用検討エリア（県道仙石原新田線周辺）

ウーブン・シティ、ファルマバレープロジェクト等と連携した新たな産業の創出・誘致のため、県道仙石原新田線周辺において、企業誘致のための工業用地の確保を目指します。

人口の分布状況



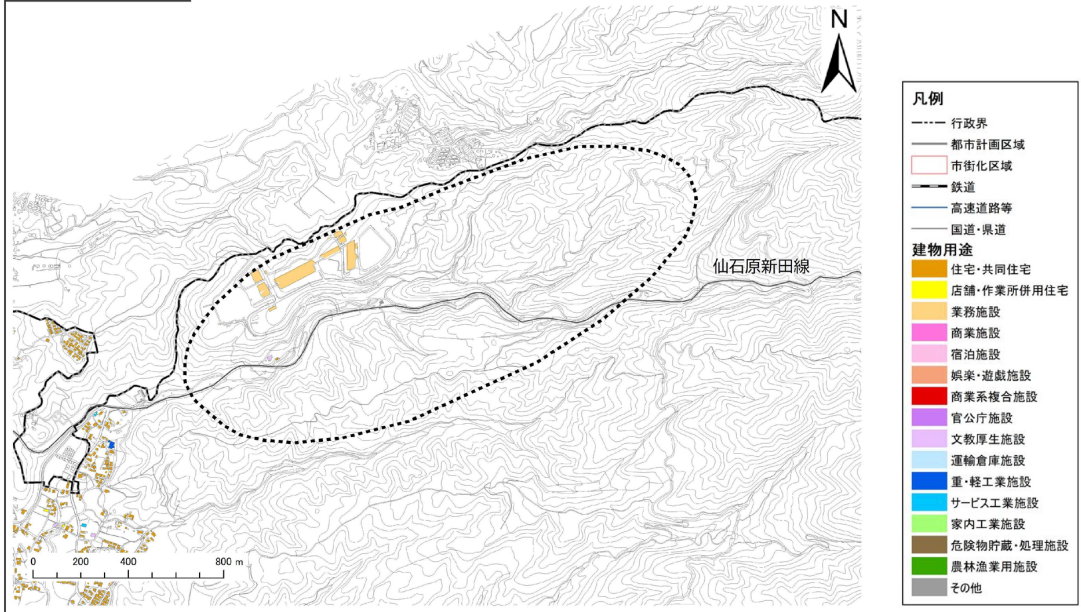
土地利用現況図



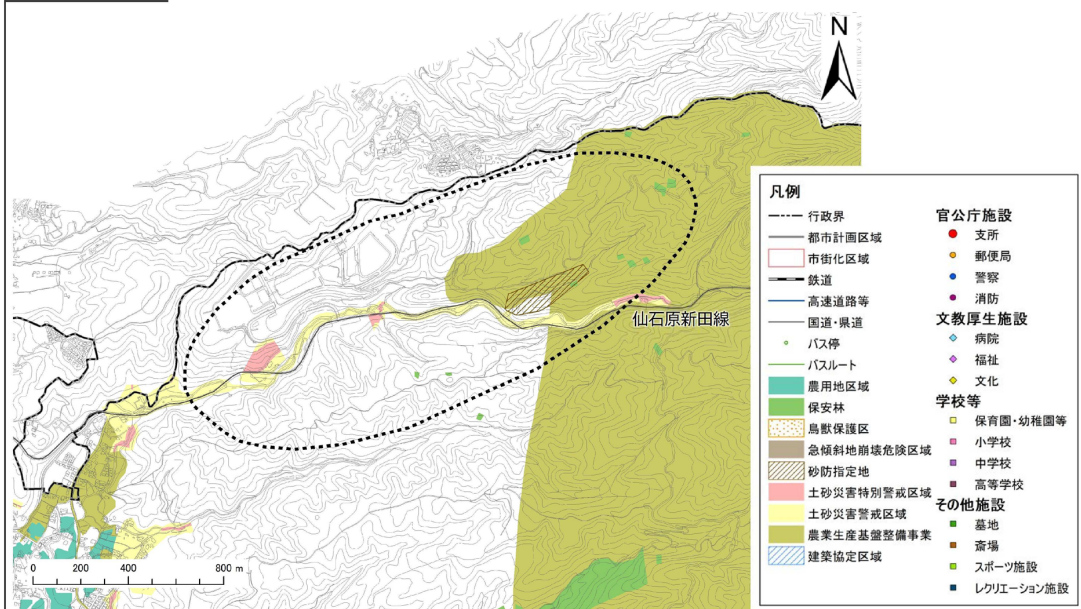
N0.8 県道仙石原新田線周辺土地利用検討エリア (2/2)

産業集積型・中長期

建物利用現況図



地区の概況図



地区の現況と課題

現状は大部分が山林ですが、一部工業用地（業務施設）があり、地区内に仙石原新田線が通っています。また、都市計画マスタープランにおいて産業集積ゾーンに位置づけられ、ウーブン・シティやファルマバレープロジェクトと連携した新たな産業を創出・誘致のための工業用地の確保が必要となります。